

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成22年6月28日
【会社名】	日鐵商事株式會社
【英訳名】	NIPPON STEEL TRADING CO., LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 今久保 哲大
【本店の所在の場所】	東京都千代田区大手町二丁目2番1号
【電話番号】	(03)6225-3505
【事務連絡者氏名】	財務部 経理チームリーダー 神原 茂樹
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区大手町二丁目2番1号
【電話番号】	(03)6225-3505
【事務連絡者氏名】	財務部 経理チームリーダー 神原 茂樹
【縦覧に供する場所】	日鐵商事株式會社 大阪支店 (大阪市中央区今橋四丁目1番1号) 日鐵商事株式會社 名古屋支店 (名古屋市中村区名駅南二丁目13番18号) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【提出理由】

平成22年6月25日に開催しました第33回定時株主総会における議決権行使結果を、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づいて提出するものであります。

なお、すべての議案は原案どおり承認可決されました。

2 【報告内容】

(1) 当該株主総会が開催された年月日

平成22年6月25日

(2) 当該決議事項の内容

第1号議案 剰余金の処分の件

①期末配当に関する事項

1. 総額1,097,603,543円（うち、普通株式942,239,543円、種類株式B155,364,000円）
2. 当社普通株式1株につき金7円
3. 当社種類株式B1株につき155円36銭4厘
4. 効力発生日 平成22年6月28日

②種類株式B取得積立金の積立に関する事項

1. 減少する剰余金の項目及びその額
繰越利益剰余金 2,000,000,000円
2. 増加する剰余金の項目及びその額
種類株式B取得積立金 2,000,000,000円

第2号議案 自己株式（種類株式B）取得の件

①取得する株式の種類及び種類ごとの数

当社種類株式B 20万株

②株式を取得するのと引換えに交付する金銭等の内容及びその総額
金2,000,000,000円

③株式を取得することができる期間

平成22年6月25日開催の第33回定時株主総会の終結の時から平成22年9月30日まで

第3号議案 定款一部変更の件

①種類株式Bの取得とその消却にともなう発行可能株式総数の変更（消却の日をもって変更）

②変更の内容

（下線部分は変更箇所であります。）

現 行 定 款	変 更 案
第1条～第5条（略） 第6条（株式の種類及び発行可能株式総数） 当社は、普通株式のほか、第2章の2に定める内容の株式（以下「種類株式B」という。）を発行することができる。 当社の発行可能株式総数は、 <u>2億3,300万株</u> とし、このうち2億3,200万株は普通株式、 <u>100万株</u> は種類株式Bとする。但し、普通株式又は種類株式Bにつき消却があった場合には、それぞれこれに相当する株式数を減ずる。 第7条～第41条（略）	第1条～第5条（同左） 第6条（株式の種類及び発行可能株式総数） 当社は、普通株式のほか、第2章の2に定める内容の株式（以下「種類株式B」という。）を発行することができる。 当社の発行可能株式総数は、 <u>2億3,280万株</u> とし、このうち2億3,200万株は普通株式、 <u>80万株</u> は種類株式Bとする。但し、普通株式又は種類株式Bにつき消却があった場合には、それぞれこれに相当する株式数を減ずる。 第7条～第41条（同左）

第4号議案 取締役2名選任の件

取締役として、植村明男及び玉川明夫を選任する。

第5号議案 監査役1名選任の件

監査役として、海老原生夫を選任する。

(3) 当該決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

決議事項	賛成 (個)	反対 (個)	棄権 (個)	可決要件	決議の結果 (賛成の割合)
第1号議案 剰余金の処分の件	109,812	195	0	(注)1	可決 (99.00%)
第2号議案 自己株式(種類株式B) 取得の件	109,938	69	0	(注)1	可決 (99.11%)
第3号議案 定款一部変更の件	109,938	69	0	(注)2	可決 (99.11%)
第4号議案 取締役2名選任の件					
植村明男	109,461	546	0	(注)3	可決 (98.68%)
玉川明夫	109,458	549	0		可決 (98.68%)
第5号議案 監査役1名選任の件				(注)3	
海老原生夫	108,974	1,015	17		可決 (98.24%)

(注) 1. 出席した議決権を行使することができる普通株主の議決権の過半数の賛成であります。

2. 普通株式の議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する普通株主の出席及び出席した当該株主の議決権の3分の2以上の賛成であります。

3. 普通株式の議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する普通株主の出席及び出席した当該株主の議決権の過半数の賛成であります。

(4) 議決権の数に株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本総会前日までの事前行使分及び当日出席の一部の株主から各議案の賛否に関して確認できたものを合計したことにより、可決要件を満たし、会社法上適法に決議が成立したため、本総会当日出席の株主のうち、賛成、反対及び棄権の確認ができていない議決権数は加算しておりません。

以 上